



やらまいか

例会日 / 毎週火曜日 12:30 例会場 / 豊川商工会議所 会長 / 夏目雅康 幹事 / 高桑 耐 会報委員長 / 鈴木啓仁
事務局 / 豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889 H P / <http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ：有意義で楽しいクラブ活動・例会を考えよう

本年度第38回 通算1200回 平成23年4月19日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	4/5 修正出席率
		58名	30名	56.6%	94.5%

ゲスト:(なし) ビジター:メークアップ受付21名

会長挨拶及び報告

夏目雅康会長

こんにちは。桜も散り新緑の季節になってきました。溪流釣りに行って来ました。山の中を歩いてきて、自然の素晴らしさを満喫して帰ってきました。山桜がとても綺麗で、帰ってからインターネットで調べたら、桜には9種類もあることを知りました。



今週のボイスオブグッドは「偏らない心 こだわらない心 とらわれない心 広くもつと広く」という般若心経の空の心という言葉です。

幹事報告

高桑 耐幹事

例会臨時変更のお知らせ

委員会報告

親睦委員会(林委員長)
春の行楽について

地区協議会の報告

全体報告

4月16日に次年度のための勉強会の地区協議会に18名で行って参りました。今回の地区協議会は、次年度のガバナーが体調を崩されて欠席されての開催でした。各分科会については、後ほどありますので、3月に会長エレクト研修セミナーがあり、そこでガバナー方針が発表されましたので、それについてご報告します。松前ガバナー方針は、



山城次年度会長

前年度の継続と発展 会員の増強 ローターリー財団未来の夢計画 この3つを掲げられています。本年度の目標としては「心と身体を健やかに」でいきたいと思っています。

第1分科会

テーマは「会員増強」であります。松前ガバナーの方針でもあります大きなテーマです。具体的な目標として、地区内

の会員数を5000名としたいということで、純増で150名を目指したいとのこと。この分区では、最低2名の純増目標でとの話です。この景気の中で大変ですがお願いしたいとのことでした。女性会員がまだまだ少ないので、女性1名に男性1名でとのことでした。職業奉仕が出来る方を見つけて、会員増強へのご理解ご協力をお願いしたいです。

大島次年度増強委員長



第2分科会

第2分科会はクラブ奉仕、広報、雑誌、IT委員会、会計の出席で、テーマは「ロータリーを理解し、クラブを活性化しよう」でした。豊川クラブの大沢パストガバナーの識IT率の向上についての話が実例をあげて細かく説明頂きまして参考になりました。地域の皆さんにロータリーの活動を知ってもらうことが大切であるとのこと。

森下次年度広報委員長



第3分科

職業奉仕の委員会、小田委員長の代理で出席してきました。テーマは「自己の職業を

杉浦次年度職業奉仕委員

通じて、他者に奉仕しながら高い高潔性を目指す」でした。職業奉仕という言葉は、入会間もない私には聞きなれない言葉でした。「真の職業奉仕がロータリーを救うか」というDVDの鑑賞があり、職業奉仕月間には講師の派遣やこのDVDの貸出しをして頂けるとのことでした。それから「奉仕理念と四つのテスト」について地区の委員長の講演がありました。

第4分科会 土井次年度環境保全委員長

第4は社会奉仕、RCC、環境保全の委員会でした。テーマは「ロータリーの基本理念は奉仕の理想、奉仕はサービス、サービスとは社会に貢献することである」です。社会奉仕には3つの柱があるということで、福祉 環境保全 RCCです。実施するには、地域のニーズに合った、自然的にやって欲しいとのこと。各クラブの特徴を活かした活動をして欲しいとのことでした。東日本大震災に関する事業をやるかどうかについて、地区としては次年度の事業は未定であるが、何かあれば地区より各クラブに発信していくとのことでした。環境保全は、ゴミ問題とCO2の削減、COP10に絡んでビオトープの展開して頂きたいと要望がありました。RCCは、RCCについての理解をしてもらおうところから始めてほしいとのことでした。

第5分科会

テーマ「世界の夢の実現、国際理解、親善、平和の推進」

第6分科会 鈴木次年度新世代奉仕委員長

第6のテーマは「新世代奉仕活動・理念と実践とその課題解決に向けて」です。新年度から委員会名が「新世代奉仕委員会」に名称が変更になります。新世代奉仕の他に、インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換委員会があります。各委員会の方針の発表があったあと、その後テーマ別のグループディスカッションがありました。インターアクトやローターアクトやRYLAは理解されていないので、もっとPRが必要ではないかという報告がありました。



第7分科会 太田次年度R財団委員長

第7はロータリー財団で、テーマは「ロータリー財団未来の夢計画、パイロット地区としてのプログラムの展開」でした。



本年度から3年計画で始まった、ロータリー財団の未来の夢計画の2年目に入ること、新地区補助金とグローバル補助金の有効な活用について話がありました。次年度の新地区補助金の申請が締め切りになり、82クラブ中62クラブが申請されたそうです。総額2000ドル強になります。今回の震災を受けて、申請していた事業内容を変更されるクラブも少しあったそうで、審査は今月下旬に行われるそうです。ロータリー財団が、4月から公益財団法人になり、皆さんからの寄付金が税制上で優遇措置が受けられるようになりました。次年度の当クラブの財団目標は、ひとり当たり100ドルと理事会で決めましたので、皆様のご理解ご協力をお願いします。

第8分科会

テーマ「奨学事業は人づくり、米山学友は世界を、日本を支える力」

第9分科会 高桑次年度会長エレクト

今回の地区協議会は、ガバナーエレクトが欠席、ロータリーソングを間違えた、司会進行がスムーズでなかった、そして分科会でテーブルディスカッションするのに互いの声が聞こえないなどの不満がありました。このような大きな大会をするには、準備、リハーサルなどは大切だと感じました。



テーマは「入りては学び、出でては奉仕」でした。テーブルディスカッションをしましたが、テーマがいろいろで、まとまりの無い分科会でした。

ニコニコボックス

大沢茂樹会員 フェニックス今年も日本一目指し
井指光基会員 誕生日を祝って頂き

会報担当者：鈴木啓仁会員、土井昌司会員
このウィークリーは再生紙を使用しています。